

審査申込時の注意点（H21. 7.30）

審査会について、要項にも記載されておりますが、下記の点にご注意頂けますようお願い致します。

- ① 申込書及び審査申込書記入について氏名・生年月日を正しく記入してください。前段の証書と字体（下記例）が異なっておりますと、本人確認が出来ません。審査申込の際に、個票に記載された氏名が証書に記載され、証書が届いてからの下記例での氏名誤字の理由で変更は認められない事をご承知おきください。

個人票への記入は必ずまちがえのない様、本人に記入させること

（生年月日は組み合わせの参考にします。）

後日、審査担当の方に生年月日等の確認をする場合、個人票へ記入されたものを採用させていただきます。

(例) 初段合格時	渡 辺	齋 藤	滝 井	高 木
	↓	↓	↓	↓
今回申込書	渡 邊	齋 藤	瀧 井	高 木

※氏名には必ずフリガナをふって下さい。

- ② 前段受領時（証書に記載の氏）と名字が変わった場合、旧姓の名字を必ず記入して下さい。

（初段取得時に旧姓にて全剣連に登録されている為、本人確認ができません）

- ③ 前段が他県合格者の取り扱いについて、今回静岡県で受審する場合、**受審の都度、前段の証書または受領県剣連発行の段位証明書のコピーを添付**ください。

添付がない場合、受審は認められないので、申込みの受付はできない事をご承知置きください。

2次受審者は、必ず申込書・個人票とも欄外に赤字で【2次】と明記下さい。

※受審申込書は受領した都道府県名を必ず記入して下さい。

※証書のコピーには、受領した都道府県名と申込地区連盟を【赤字】にて記入し審査申込書と一緒に4段以上（県剣連）・3段以下（審査担当）に送付致します。